



CTF松阪 会員親睦会

6月26日CTF松阪の会員親睦会が「ほたる窯」(松阪市飯南町向粥見)で開催されました。当日は昨日までの梅雨空から一転して夏空へと好天に恵まれました。参加者は16名、4台の自動車に分乗し「ほたる窯」めざして出発です。現地へは3時半ごろ到着、そこから“感謝の丘”へと峠道を車で10分程度登っていきます。見えてきました“感謝の丘”、数百段の階段を登って展望台まで行くとそこから一望する風景は格別です。遠くには紀勢自動車道の橋脚が見えました。



感謝の丘からの展望



みんなでバーベキュー

“感謝の丘”での風景を堪能したのち、三田邸に戻りお楽しみのバーベキューの準備です。今回は野菜、前島食堂の若鳥、そして鹿肉です。バーベキュー用のコンロ(グリル)は3台用意、それぞれ炭に火をつけます。肉は専用味噌だれと合わせていきます。野菜もカットします。肉、野菜を3等



感謝の丘で記念撮影



分しバーベキューの準備完了です。炭もいい具合に着火し火力が安定したところで焼肉の開始です。まずはめずらしい鹿肉から。とってもジューシー、柔らかお肉です。みんな笑顔で美味しそうに食べています。1時間ほどであれだけ用意した食材があっというまになくなりました。食後はみんなでお茶しながら星が出るのを楽しみに待ちます……。あららどういことでしょうか、雲行きが怪しくなってきました。というところで今日はここでお開きです。皆様おつかれさまでした。またこんどお会いしましょうね。



ブレーキペダルの踏み間違い

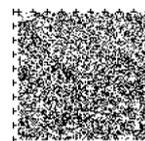
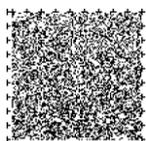
最近ブレーキペダルの踏み間違いで建物に飛び込む事故を耳にする事がよくあります。最近の自動車は使用者の使いやすいように造られています。其の為使いこなすのは難しいが、運転操作の楽なギヤチェンジを自動で行うものが主流です。



オートマチック車は、操作は楽だが一つ間違えれば事故を起こすと肝に命じて欲しい、何故なら操作を間違えても車は動いてしまいます。

まず運転姿勢は、ブレーキの正面に座りアクセルは右に足を運んで踏むアクセル・ブレーキは急の付く操作をしなくて良いようにするなど心得たい。

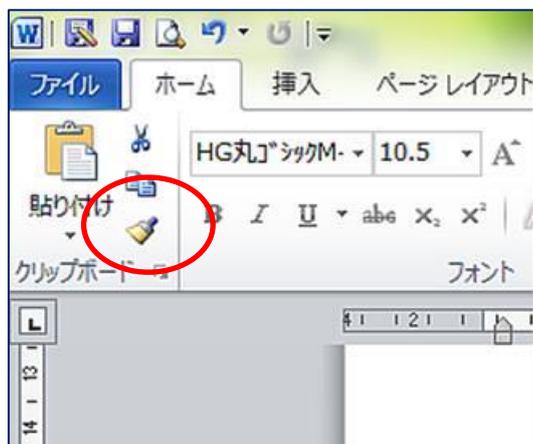
今月号は文字数が多いので、第1ページ、第3ページ、第4ページにSPコードを2個付けてあります。第1ページ、第3ページ、第4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



Word 書式だけをコピーする

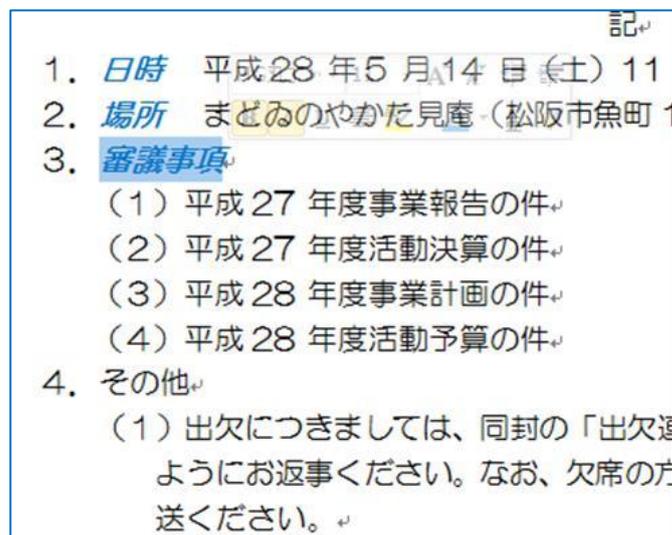
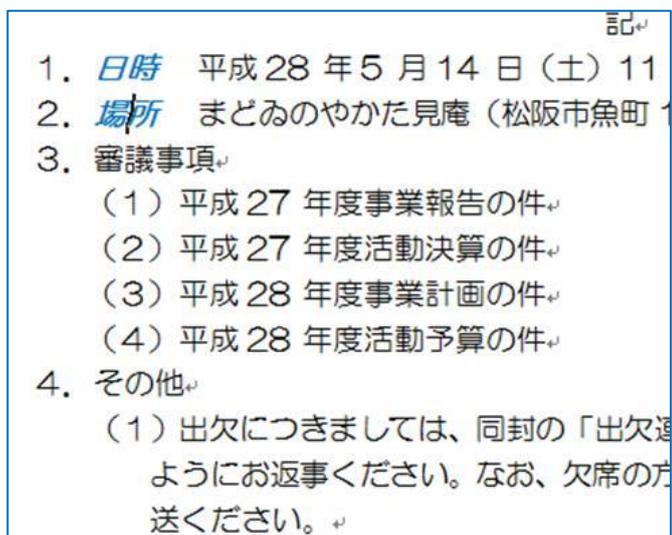


文書作成時にフォントの書式設定を、すでに設定した他の文字の書式と同じにしたいとき、「書式のコピー／貼り付け」機能を利用した方法を紹介する。



1. コピー元の文字にカーソルを置く。
2. 「書式的コピー／貼り付け」ボタンをクリックする。
※カーソルがハケ形に変わる。
3. 貼り付け先の文字の先頭から末尾までをドラッグして範囲選択する。

※文字内容はそのまま書式だけが変わる。
※複数箇所にも一度に書式内容をコピーしたいときは、ボタンをダブルクリックして始めると続けて操作できる。





活動報告

【6月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

(7日、14日、21日、28日)

平成28年会員親睦会

(26日)

ITサポート訪問

(2日、9日、13日、16日、27日、30日)



活動予定

【7月】

障がい者対象個人向けパソコン講座

5日、12日、19日、26日

松阪市障がい者福祉センター 9:30~11:30

徒然なるままに

(七) 閑話休題 (かんわきゅうだい)

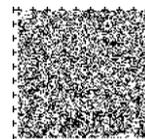
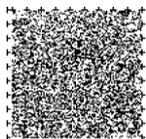
三重郷土資料刊行会による(三重県下の特殊神事)で、八雲神社の神輿渡御(みこしとぎよ)の行列の様子が記されている資料と、関連ある(絵葉書)を入手したので、ご披露(ひろう)させて貰う。

200人を超える行列列では、先頭の金棒曳(かなぼうひき)●—大櫛(おおさかき)●—大太鼓・打人(おおたいこ・うちて)●—侍(さむらい)●(字総代)—大鳥毛(おおとりげ)●—槍(やり)●—小鳥毛(ことりげ)●—金紋先箱(きんもんさきばこ)●—綱曳(つなひき)○—神馬(しんめ)口取(くちとり)●—桃燈(ちようちん)●—獅子頭(ししがしら)—獅子頭—童女・傘持—菅蓋(すががさ)●—幟(のぼり)—幟(字総代)●—鉾(ほこ)—鉾—鉾—鉾—

日錦旗(きんき・日月錦旗では)●—調度掛(ちようどがかり)●—翳(きぬがさ)●(字総代)—童女・傘持—錦蓋(にしきがさ)●—楯(字総代)●—弓矢●—太刀●—小太鼓●●—打人—神楽子(かぐらし)・傘持—神楽子・傘持—神楽子・傘持—社掌(しゃしょう・かんぬし)騎馬○口取・傘持—金幣(きんぺい)—笹葉持(ささばもち)—神輿・氏子総代供奉(ぐぶ)・輿丁(かよちょう・駕輿丁(かよちょう)150人・進退係・取締30人—基持(だいもち)●—賽銭(さいせん)箱●—賽銭係●—若党(わかとう)●—社司(しゃし・かんぬし)騎馬・口取・傘持—沓持(くつもち)—袋傘持(ふくろがさもち)—人足頭(にんそくかしら) (●印は複数の人数のもの)

この写真は、八雲神社が懸社(けんしゃ)の時、(明治28年1月村社から懸社に昇格)、見物の大人に子供らも皆着物姿であり、大正の末から昭和の初期ぐらいではなかろうかと思う。昭和も10年ごろには、各町々に子供神輿が出来、松坂の祇園まつりは、子供神輿まつりとなった。

次号に続く



今月はパソコン講座の講師やホームページ作成などで支援していただいています A. S 様から投稿いただきました。



リレー随筆

メールマガジン

私は、ほぼ毎日パソコンのメールを開くのですが、1つだけ『夢を実現する今日の一言』というメールマガを受信しています。ある日メルマガを開くと

「地道が最も近い道」

という言葉が目飛び込んできました。

今の私が求めている言葉だと思いました。仲間と体操をしている私は、皆さんにお伝えするのに、体づくり・筋力づくりにはぴったりの言葉でした。

今日凄く頑張って運動しても、継続しなければ筋肉は、三日休むと元に戻ってしまうといわれます。次回の体操の時、仲間はこの言葉を伝えようと思いました。



そしてこの言葉は、体づくりに限らず全ての事に当てはまるように思えました。

他にも、最近私が、なるほどと思えたメルマガの言葉が、

「成功への近道は 失敗から学ぶこと」

「チャンスは雨と同じ すべての人に降りかかる

それを習慣という傘で はじいちゃん人がいるんだよなあ」

この言葉に、わくわくします。

心に響いてくる言葉で、今の自分を知らなくともなるのかなあ、とも思えます。

メルマガを開くたびに、どんな言葉が飛び込んでくるのか楽しみです。

編集後記



梅雨空もあけると、焼け付くような夏空に変わってきます。夏祭り、花火やキャンプなどの楽しさ満載の季節がやってきました。何事にも体力がないと話になりませんが年々この季節はしんどいです。

夏バテ防止といえば鰻ですよね。本来鰻の旬は冬のため、以前は夏に鰻はあまり売れなかったのですが売れない鰻の販促のため、旬ではない“夏”という時期に鰻を食べる風習を源内さんが根付かせたという説が有名です。

皆さんくれぐれも熱中症には注意してください。水分の補給を忘れないでくださいね。



CTF 通信第 160 号

2016 年（平成 28 年）7 月発行
発行者 IT を活用した障がい者支援 NPO 法人

CTF 松阪

発行責任者 山 田 則 男
住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

